



The security of experience. The power of innovation.



2020年
RGA会社概要 (日本)

RG Aについて

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド(NYSE:RGA)は、世界有数の生命再保険会社です。2020年12月31日時点において、再保険引受保有額約3兆5000億ドル、総資産847億ドルを有し、米国大手企業『フォーチュン500』にランキングされています。

米国ミズーリ州セントルイスに本拠地を置き、個人生命再保険、第3分野再保険、団体生命再保険、健康保険の再保険、任意再保険、商品開発、および財務ソリューションを世界中のお客様にご提供しています。

RG Aは、新たな視点や革新的なアイデアを重んじ、お客様と連携しリスク管理の改善、資本効率の向上、長期的な成長のために貢献いたします。

グローバルな事業展開

RG Aは、グローバルな生命再保険会社であり、下記の各国に拠点を有し、世界中のお客様をサポートしています。アメリカ、カナダ、バミューダ、バルバドス、ブラジル、メキシコ、インド、オーストラリア、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、ニュージーランド、香港、マレーシア、アイルランド、イタリア、英国、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、ポーランド、アラブ首長国連邦、南アフリカ(地域別50音順)

目次

- 03 トップメッセージ
- 04 主な業績指標
- 06 グローバルな事業展開
- 07 ソリューション情報:
グローバル・ファイナンシャル・ソリューション
- 08 2020年度における各事業セグメントの事業概況
- 10 マーケット情報:日本
- 11 日本における代表者メッセージ



大森美和
RG Aリインシュアランスカンパニー
日本における代表者兼最高経営責任者

#1

NMGコンサルティングの 再保険取引能力指数で世界第1位

2020年、NMGコンサルティングが行った再保険会社調査において、RG Aは世界中の元受保険会社役員により、10年連続で「Business Capability Index(再保険取引能力指数)」で世界第1位と評価されました。

安定的な成長の軌跡

(2020年12月31日時点)

総資産:847億ドル

+17%

(株式公開後27年間の平均成長率)

一株当たり簿価:211.19ドル

+13%

(株式公開後27年間の平均成長率)

時価総額:79億ドル

+11%

(株式公開後27年間の平均成長率)

トップメッセージ



「2020年を通してRGAのオペレーションや財務基盤の適応力が試されました。当社の社員と事業がお客様、投資家、そして我々が暮らし、働くコミュニティに対応し、約束を果たし続けたことを誇りに思います」

新型コロナウイルス感染症は、友人や家族、愛する人々を失い、経済的困難に苦しんだ世界中の何百万もの人々に混乱、ストレス、悲しみをもたらしました。不確実性と喪失の時代に将来にわたり家計を下支えすることを責務とする業界において、RGAが重要な役割を果たすことが再確認されました。2020年を通してRGAのオペレーションや財務基盤の適応力が試されました。当社の社員と事業がお客様、投資家、そして我々が暮らし、働くコミュニティに対応し、約束を果たし続けたことを誇りに思います。

企業文化は、危機の最中には築かれず、むしろ、既に存在している文化が危機の最中に明らかとなり増幅します。コロナ禍への対応、社員のリモートワークの設備や生活面での課題への対応にRGAの企業文化であるお客様第一主義、コラボレーション、イノベーション、誠実さ、専門知識が如実に現れました。企業としての我々の強みは、まず社員から始まります。社員の安全と健康を最優先し、社員が必要とするサービス、リソース、サポートを提供しました。RGAでは、我々は互いに支え合い、お互いを大切にしています。年間を通じこうした例を数々目にすることで、我々の文化がさらに強固になり持続していることを頼もしく思いました。

RGAは、お客様や業界にとって、信頼できるパートナーであり、貴重な知見を提供する役目を担っています。RGAの各部門は、保険会社が感染症の蔓延による様々な影響に対応する中、オンライン会議を主催し、何百ものウェブキャスト、研究論文、執筆記事を提供し、保険会社の皆様に行動の指針をご提供しました。当社の死亡・罹患リスクの専門家は、新型コロナウイルス感染症に関して先見のかつ情報豊かな引受査定ガイダンス、保険数理のモデリング、および保険金支払のサポートを行いました。とりわけ、RGAは、急速に変化する業界を共に進む中、お客様とパートナーを常に重視し続けました。

RGAは、新型コロナウイルス感染症関連での保険金7億2000万ドルの支払をはじめとして、世界中のご家族に経済的安定を提供し、当社のコアビジネスが担う社会的目的を果たすことこそが社会に対するコミットメントであることを実証しました。また、マッチングギフト制度およびRGA財団からの助成金を最前線の医療従事者や新型コロナウイルス感染症の慈善活動に寄付しました。米国で人種差別に関する問題が大きく取り上げられた時も、RGAは多様性と受容に対する我々の継続的なコミットメントを強化し、公平性や社会的公正の支援団体を対象にマッチングギフト制度を実施しました。また、世界中のRGA社員が寄付およびバーチャルボランティアを積極的に行い、地域社会をサポートしました。

再保険は長期的なビジネスであり、2020年は、多様化したグローバル企業の強み、お客様第一主義の戦略の成功、そして短期的な困難、とりわけ世界的なパンデミックにも耐え得る、RGAのビジネスモデルの適応力を実証してきました。何よりも、この一年間で、当社の気骨のある社員の献身さが明らかになり、私はこの比類のない組織の一員であることを非常に誇りに思います。

アナ・マニング

ラインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド
社長兼CEO

主な業績指標



トッド・ラーソン

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド
シニア・エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント兼CFO

多くの経済的困難を生じた一年において、確立した戦略と多様化したグローバルなビジネスモデルによりRGAは収益性を確保し、長期的な成長に向けて適切な位置づけを維持することができました。2020年は新型コロナウイルス感染症に関連する約7億2000万ドルの保険金支払が発生しましたが、4億1500万ドルの純利益を達成しました。さらに重要な点として、健全なビジネス基盤を維持・強化しながら、危機時において、お客様と保険契約者のために経済的保障をご提供しました。

地域別、商品ライン別、リスク別に多様化した戦略が再び功を奏し、歴史的な市場混乱やパンデミックに伴う逆風の中で、当社は適応力を示しました。個人死亡保障ビジネスをはじめとする事業セグメントにコロナ禍が与えた経済的影響は、グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門、アジア太平洋地域の事業、米国の第3分野の団体・個人保険の再保険など、他の分野の好業績により一部相殺されました。つまり、バランスの取れたポートフォリオ全体の業績が当社の戦略的アプローチの適切性を実証する結果となりました。

世界的な経済変動と不安定な業界環境の中で、RGAはお客様に安定した対応を続けました。RGAは、強固な財務基盤をさらに強化するため、2020年6月に5億ドル相当の株式公募を実施しました。将来を見据えた対策により資本余力が増強され、RGAはお客様の力強いカウンターパーティとしての位置づけを維持しています。2020年は保有契約などの取引に約1億6000万ドルを配備し、余剰の資本は2020年末時点で約13億ドルに上ります。

新型コロナウイルス感染症が蔓延する以前から、保険会社はマクロ経済環境において長引く低金利、新たな規制要件、懸案となっている会計基準移行など、様々な重大な課題に直面しています。パンデミックや関連する問題に対応することは、保険会社にさらなるプレッシャーを与えてきました。RGAと生命保険業界の両方が、迅速な対応、信頼性、適応力を示した一年を経験した今、我々は将来への明るい展望を持っています。逆境を通じて、お客様との関係を強化、今後多くのビジネス機会を創出できる立場にあります。

財務力格付け

RGAの主要事業会社であるRGAリインシュアランスカンパニーは、強固な財務基盤、収益力に基づいた保険金支払能力に対して、世界の格付け機関により非常に高い格付け評価を取得しています。2020年12月31日時点の格付け状況は、以下の通りです。

S&P保険財務力格付け

Very Strong

AA-

AMベスト

Superior

A+

ムーディーズ

Good

A1

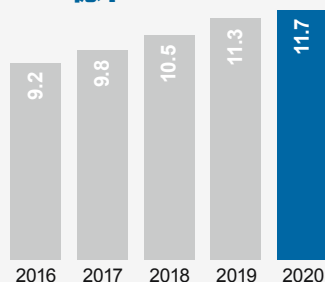
なお、RGA アメリカス・リインシュアランス・カンパニー、RGAライフ・リインシュアランス・カンパニー・オブ・カナダ、RGAグローバル・リインシュアランス・カンパニー、RGAインターナショナル・リインシュアランス・カンパニー、RGAリインシュアランス・カンパニー・オブ・オーストラリア、およびRGAリインシュアランス・カンパニー・バルバドスもS&P保険財務力格付けのAA-、オムニライフ・インシュアランス・カンパニーは同A+を取得しています。

また、RGAアメリカス・リインシュアランス・カンパニー、RGAライフ・リインシュアランス・カンパニー・オブ・カナダ、およびRGAアトランティック・リインシュアランス・カンパニーは、AMベストよりA+の格付けを取得しています。

実績のある戦略から生み出す優れた財務実績

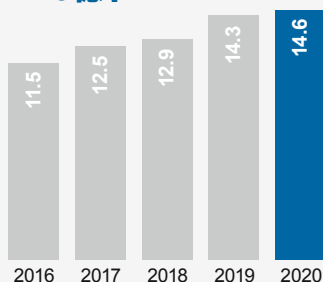
保険料収入(正味)

117億ドル



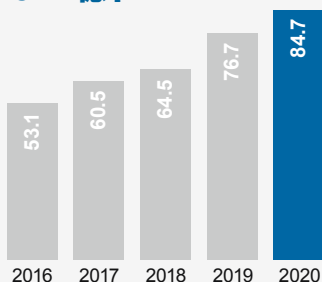
総収入

146億ドル



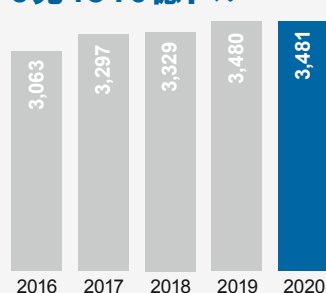
総資産

847億ドル



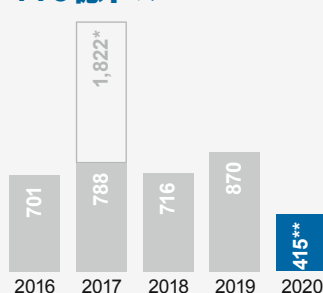
生命再保険引受保有額

3兆4810億ドル



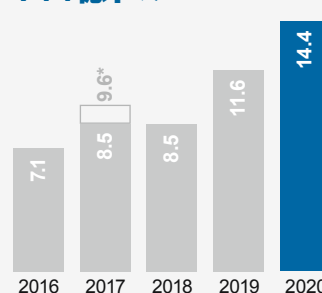
純利益

415億ドル



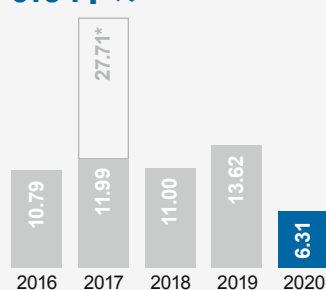
株主資本

144億ドル



希薄化後一株当たり利益

6.31ドル



* 2017年に制定された米国税制改革の影響を受けて、2017年第4四半期の純利益および株主資本は約10億ドル増加し、希薄化後一株当たり利益は15.72ドル増加しました。

** 2020年の純利益は、新型コロナウイルス感染症に関連した保険金支払約7億2000万ドルの影響(税引前)を反映しています。

専門的なソリューション

RGAの高度な専門性を持つ人材が、豊富な経験や実績を駆使し、グローバルな事業展開でお客様のニーズに合った専門的なソリューションを開発いたします。当社の専門性をお客様と共有化することで、以下の通り、お客様に数多くのメリットをご享受いただけます。

- RGAの広範囲なデータベースに基づく、死亡リスク、罹患リスクに対する深い理解
- 高額契約や特別条件体リスクの引受に強みを持つ世界トップクラスの任意再保険を活用した、成約件数の増大
- 最先端のリサーチや実績値に基づく、医的査定の専門知識の共有
- プロセスを合理化し、顧客の参画を高めるデジタルソリューション
- 新たな情報源から実用的な知見を引き出す高度なデータ分析力
- 業容拡大を支援する革新的な商品開発サポート
- 専門的な支払査定サポートによるコスト削減
- 死亡、罹患、長寿リスクの移転と資本要件の軽減を目的とした価格競争力のあるソリューション
- 保険会社の資本効率を向上させ、規制要件に対応し、ビジネス目標を達成するための財務ソリューション

グローバルな事業展開



アラン・ニーメー

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド
シニア・エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント兼COO

RG Aのグローバルな事業において、2020年はかつてない状況に特別な対応をする必要がありました。世界中の専門スタッフが、当社、お客様、業界、コミュニティに献身的な支援をご提供しました。今年成功を収めたことは、継続的な困難の中においてもグローバルなビジネスモデルの適応力、多様化した事業セグメントの強み、長期的な顧客重視戦略の力を示しています。

2020年は、グローバル全般に好調な業績を上げ、新型コロナウイルス感染症が原因で保険金支払が過去最高になったにもかかわらず、RG Aは収益性を維持しています。事業継続チームが長年にわたり準備してきた指針により、不確かな環境下において前進することができました。リモートワークや絶え間なく変化する業界環境の中で、当社のリーダーはチームを常にやる気にさせ、世界中のスタッフが素晴らしい実行力で対応しました。

RG Aの企業理念の中核をなすお客様第一主義は、2020年にさらに意義を強めました。パンデミックの発生当初から社員はビジネスのあらゆる面でお客様に積極的にサポートしました。例えば、出現したSARS-CoV-2ウイルスのリスクに関する早期の報告書を提供し、新型コロナウイルス感染症の引受査定ガイドランスを更新し続けています。一方、当社のアクチュアリーとデータサイエンティストは、お客様へのプライシングに関する支援のためにパンデミックのシナリオのモデルを開発し、当社の

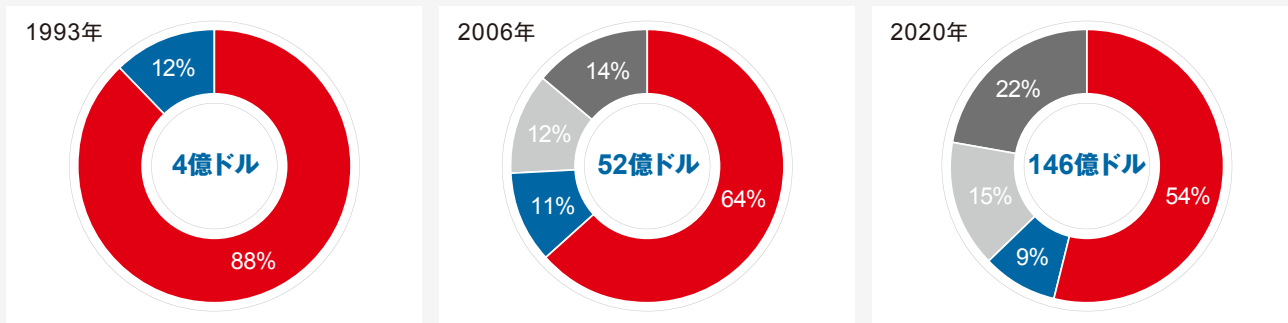
保険金支払部門のスタッフは支払査定に関して理にかなった戦略を策定しました。組織全体でお客様に付加価値を提供しようとする取り組みがイノベーションの応用を促進しました。

パンデミックの不確実性により、ソートリーダーシップやタイムリーで信頼できる洞察の必要性が高まる中、RG Aは業界のために協力を惜しみませんでした。対面での会議やイベントの不足を補うため、先見の明のあるリーダーは何百ものウェブキャストや執筆記事、さらに詳細なホワイトペーパー、研究報告を提供しました。第8回年次RG A保険金詐欺カンファレンスからRG Aグローバル・クライアント・アクチュアリアルセミナーまで、オンラインイベントの出席者数は過去の出席記録をはるかに上回っています。2021年初めに発表された報告書では、RG AとRG AXの子会社TAIは、米国アクチュアリー会およびLIMRAと協力し、米国の個人生命保険における新型コロナウイルス感染症による保険金請求の分析を行いました。

RG Aが果たす責務は重要です。お客様や生命保険業界の継続的な成長と適応力を支援することで、最も必要な時に皆様に経済的保障をご提供いたします。2020年はこれまで以上にそのニーズが高まりました。

グローバルに多様化したビジネス成長

地域別総収入



年間総収入 (1993-2020年株式公開後27年間の年平均成長率)

+14%

長年にわたり海外における事業を着実に拡大し、RG Aは世界中の市場でお客様にサービスを提供する世界有数の生命再保険会社に成長しました。

■ 米国およびラテンアメリカ
■ カナダ
■ EMEA地域 (ヨーロッパ、中東および南アフリカ)
■ アジア太平洋

注: 「コーポレートおよびその他」セグメントの数字は含まれません。

ソリューション情報:GFS

確かな実行力に基づく多角的な成長

グローバル・ファイナンシャル・ソリューション(GFS)部門は、高度な専門性、各国市場の知識に加えて、グローバルに蓄積した経験を合わせ持ち、お客様のポートフォリオのリスク軽減、資本効率の最適化、リターンの向上をご支援いたします。2020年は、変化し続ける法規制、コロナ禍がもたらす経済的影響や不確実性をお客様と共に乗り越え、増収増益を実現する経営基盤の構築にご協力しました。

コロナ禍の影響にかかわらず、グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門は2020年も堅調な業績を収めました。税引前利益は、過去最高の6億5900万ドルを記録した2019年に次ぎ、6億3300万ドルに上ります。年初から多数の見込み客を有し、在宅勤務の中で積極的にお客様に対応することで、成長を持続させることができました。急速な環境変化に直面するお客様に、RGAは、カウンターパーティとしての強固な位置づけ、高度な専門性、着実な実行力をご提供しました。全ての商品種目、事業地域にわたり好実績を上げたことが多角的でバランスの取れた成長につながりました。

アジア太平洋地域では長年の努力が実り、ビジネスの基盤を成す多数の取引を締結し、大きな成功を収めることができました。2020年の税引前利益は、2019年の2300万ドルから2倍以上に増加し、5900万ドルになりました。数々の市場における多様な商品種目の成長を受けて、収益は広範囲におよぶ結果となりました。リスクベースの規制要件により、アジアでは資産運用型再保険ビジネスが拡大しました。米国に本拠地を置く再保険会社としてグローバルにイノベーションをご提供するRGAは、財務ソリューション分野でお客様に選ばれるパートナーとして位置づけられています。とりわけ、日本では目覚ましい業績を達成し、RGAでアジア最大の資産運用型再保険取引を締結しま

新契約へのサポート: 資本効率を高めるアジアの新たな 再保険ソリューション

マイケル・トーマス

RGAリインシュアランスカンパニー
ヴァイス・プレジデント・グローバル・ファイナンシャル・ソリューション・アジア

競争が激化するアジアの保険市場で、保険会社は顧客への価値提案や差別化を向上させる新たな方法を常に模索しています。アジアではリスクベースの法規制により、保険会社は収益性、資本、リスク管理を慎重に考慮しなければなりません。そのため、資本効率の改善と顧客に対する価値提案向上の両方の目的を達成できる新たな再保険取引が増加しています。

RGAが提供する新契約ブロック対象のソリューションが良い例です。お客様の新商品開発や商品改定にご協力し、新契約が成約する度にリスクが出再されます。リスクや資本に対するジャストインタイムのサポートに加えて、業界をリードする引受査定

の専門性を活用し、RGAは商品の多様な側面でリスクを分かち



ラリー・カーソン

RGAリインシュアランスカンパニー
エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント・グローバル・ファイナンシャル・ソリューション

「長期的なパートナーシップを構築し、それを強化することでRGAは成功します。創業当初から守ってきたお客様第一主義に基づきビジネスを築いて参りました。資本やリスク管理のニーズを満たすオーダーメイドの財務ソリューションを開発するため、お客様の状況を傾聴し、常にお客様と共に歩んで参ります」

した。地域全体を通して、商品の多様化とイノベーションがお客様とRGA双方のビジネスを促進しました。例えば、新契約を対象にした再保険の活用により、お客様はリスクを限定し資本の柔軟性を高めながら、競争力のある価格で新商品を市場へ導入しました。長引く低金利環境と法規制の変化が続く各国で保険市場の成熟化が進む中、RGAは信頼できるパートナー、そして業界屈指の財務ソリューションのプロバイダーとして今後もお客様をご支援していく所存です。



サイモン・アルマンドスミス

RGA日本支店
ヴァイス・プレジデント
グローバル・ファイナンシャル・ソリューション開発

合います。お客様は、新規制下でリスクの軽減やリターンの向上を図りながら、競争力の高い新世代商品を市場に導入できます。グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門は、アジアでの長年の活動に基づき、2020年は新契約を対象にした再保険取引を多数実行しました。

アジア各国の多様なニーズに適応するためには、柔軟性が不可欠です。例えば、2週間ごとに商品価格を改定する市場がある一方で、新商品を一切改定せずに少なくとも1年は維持しなければならない市場もあります。

RGAは競争の激しい市場で適切にソリューションを設計・開発し、法規制の変化に対応する力を備えています。首尾一貫した規律のあるアプローチ、グローバルな専門性、強固な財務力、卓越した引受査定

の専門性を活用し、RGAは商品の多様な側面でリスクを分かち

2020年度における各事業セグメントの事業概況

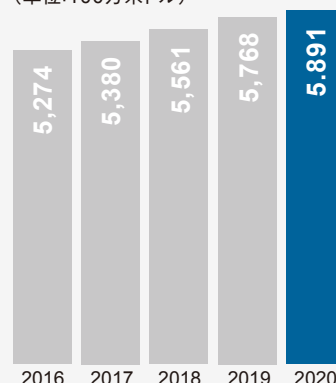
RGAは、地域・部門に基づき「米国およびラテンアメリカ」「カナダ」「ヨーロッパ、中東および南アフリカ(EMEA地域)」および「アジア太平洋」の四つの事業セグメントからなります。

地域別事業セグメントについて、2020年度における事業概況は以下の通りです。

米国およびラテンアメリカ

- 米国およびラテンアメリカにおける事業は、保険料収入(正味)が過去最高の59億ドル、総収入も過去最高の78億ドルとなりました。これにより、2020年12月31日時点の生命再保険引受保有額は1兆6000億ドルになりました。
- 新型コロナウイルス感染症の蔓延による混乱にもかかわらず、新契約は相対的に安定しており、地域全体で1150億ドルのビジネスを受再しました。
- RGAは3年連続で、リアクションズ誌が主催する年間表彰制度であるノース・アメリカ・アワードにおいて「Life Reinsurer of the Year(生命再保険会社年間最優秀賞)」を受賞しました。
- ラテンアメリカではトップマネジメントを強化し、パートナーであるお客様を100社以上に拡大し2年連続で1億ドルを超える総収入となりました。

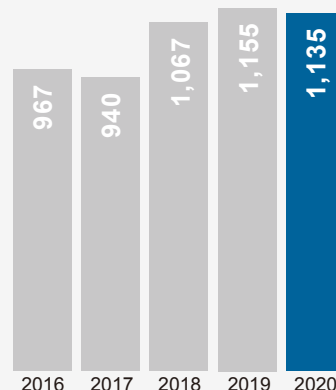
米国およびラテンアメリカにおける
保険料収入(正味)
(単位:100万米ドル)



カナダ

- 年間保険料収入が3年連続で10億ドルを上回りました。
- カナダにおける事業は、総収入が14億ドルとなり、2020年12月31日時点の再保険引受保有額は4450億ドルになりました。
- 新型コロナウイルス感染症の蔓延が支払実績へ悪影響を及ぼしたにもかかわらず、RGAカナダの税引前利益は1億5500万ドルとなり、多様化した事業の強さを反映しました。

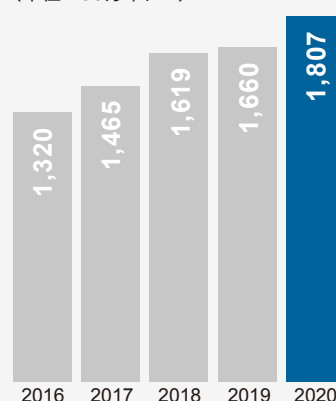
カナダにおける保険料収入(正味)
(単位:100万米ドル)



ヨーロッパ、中東および南アフリカ(EMEA地域)

- EMEA地域には、RGAの英国、アイルランド、イタリア、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、ポーランド、アラブ首長国連邦、および南アフリカにおける事業が含まれます。
- EMEA地域における事業は、2020年12月31日時点の保険料収入(正味)は18億ドル、総収入は21億ドルになりました。
- NMGコンサルティングが行った2020年度再保険会社調査において、EMEA地域の「Business Capability Index(再保険会社能力指数)」で、元受保険会社より8年連続第1位に評価されました。また、国別調査ではイタリア、ポーランド、南アフリカで第1位になりました。

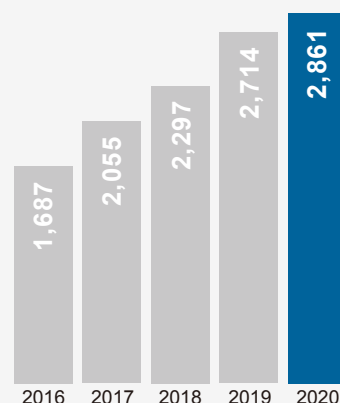
EMEA地域における保険料収入(正味)
(単位:100万米ドル)



アジア太平洋

- アジア太平洋は、オーストラリア、ニュージーランドに加えて地域全体を網羅し、インド、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、香港、およびマレーシアに拠点を有します。
- アジア太平洋における事業は、保険料収入（正味）29億ドル、総収入は31億ドルになり、2020年12月31日時点の再保険引受保有額は5540億ドルになりました。
- NMGコンサルティングが行った2020年度再保険会社調査において、アジア地域の「Business Capability Index（再保険会社能力指数）」で、元受保険会社よりこの9年間で8回、第1位に評価されました。また、インドネシア、台湾、東南アジア、日本、ベトナムの調査においても第1位になりました。

アジア太平洋における保険料収入（正味）
（単位：100万米ドル）



アーサー尾関

シニア・ヴァイス・プレジデント
日本・中国担当
RGAXアジア太平洋地域担当

4人のリーダーとアジアチームを強化

トニー・チェン

RGAリインシュアランスカンパニー
エグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント兼ヘッド・オブ・アジア

2020年の出来事は世界中の組織に影響を与え、RGAアジアも例外ではありません。2020年は大きなビジネス課題を抱えながら始まりましたが、世界的な新型コロナウイルス感染症の蔓延によってさらに困難な状況になりました。しかしながら、どのような困難があってもRGAはお客様にイノベーションと価値のご提供を鈍化させることはありませんでした。RGAアジアのこの1年間の目覚ましい成功は、豊富な知識を持つ献身的なローカルのチームとRGAのグローバルな推進体制により実現しました。

RGAでは今日の決断は今後、何年も何十年もの間、大きな影響を及ぼすと確信しています。コロナ禍は、職場での柔軟性、思いやり、多様な文化のさらなる醸成を促進する必要性を明らかにしました。こうした文化にとって欠かせない要素は、全社員に対して平等な機会を与えることです。そのため、ダイバーシティ&インクルージョン（多様性の受容）の取り組みによりあらゆる

背景を持つ人々が当社の人材獲得戦略の重要な要素となっています。

アジアの各市場を深く理解している保険業界のリーダーを発掘するのは容易なことではありませんが、2020年に4人の有能な経営陣と共にチームを強化できたことは幸運でした。どのリーダーも長年の経験と多様な視点を有し、共通の使命を持っています。つまり、ステークホルダーに長期的な価値創造をご提供することです。新たなリーダーと共に目標を達成していくことに大いに期待しています。

コロナ禍の課題を克服し、コロナの終息後、保険業界をより強固にしていけるようお客様とご協力しながら、RGAアジアは、社内的に人材強化、独自の職場文化の醸成、ビジネスの継続的な成長にも引き続き注力します。



シェリー・デュ

RGAXアジア太平洋地域
マネジング・ディレクター



ジョティ・パンジャ

RGAインド支店 最高経営責任者



クレア・ウォング

RGA台湾支店 最高経営責任者



大森 美和

RGA日本支店 最高経営責任者

マーケット情報:日本

RGALインシュアランスカンパニー日本支店 2020年度事業概況

日本の事業は2020年度も堅調な業績を収めました。任意再保険ビジネスにおいては、コロナ禍にもかかわらず迅速なサービスを維持し、6万7000件超を査定すると共に、引受査定で培った専門性に基づきビジネスを拡大しました。

コロナ禍によって、保険業界は、効果的なリモートワークの実施、見込み客への対応の変革、デジタル化や自動化の推進を余儀なくされました。RGAは、イノベーション・センターであるRGAXと連携し、デジタル化など、保険ビジネスのバリューチェーン全体を通して顧客体験の改善や業務効率の向上を図る取り組みを日本で進めています。2020年度は、シリコンバレーのスタートアップ企業とRGAXが開発したAIベースのOCRテクノロジーがサービス開始となり、保険契約者へのサービスや顧客エンゲージメントの向上を図るお客様をご支援しました。グローバルで年間申込処理件数500万件以上の実績を持つRGAの自動査定のプラットフォームは、新たなSaaS型サービスAURA NEXTへの移行により日本のお客様の生産性向上やコスト削減をサポートしています。2020年にはクラウド型サービスの統制を評価するSOC2 Type IIの認証を取得しました。

RGAはお客様の商品開発をサポートし、付加価値をご提供するパートナーとしても定評があります。健康長寿社会の実現が目指される中、2020年には公的医療制度を補完する保障の開発やがん保険のリスク移転など、消費者への価値を高め、保険会社の収益性を向上させる革新的なソリューションをご提供しました。保険会社において生前給付型商品の戦略的重要性が増す中、RGAは対象顧客層のニーズに適合した特約給付の開発や保険引受能力の拡大など広範囲にわたって、日本のお客様をサポートしています。

当社のグローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門が管轄する再保険ビジネスも好調な実績を収めました。2020年にはRGAでアジア最大の資産運用型再保険取引を締結し、保有契約の資本リリースをご支援しました。また、市場環境の変化に対応するため、大規模な新契約ブロックに対し、革新的な仕組みを取り入れたソリューションをご提供し、日本のお客様をサポートしました。経済価値ベースのソルベンシーなど、新資本規制に対するお客様の準備や対応をご支援するために、将来を先取した対応を引き続きご提案いたします。

長引く低金利環境の中、日本の少子高齢化の深刻な課題が浮き彫りになり、老後資金を蓄える消費者ニーズが高まっています。保険会社が長寿リスクや金利リスクなどを低減しながら社会のニーズに対応するため、RGAはオーダーメイドのソリューションをご提供し、貯蓄性商品や年金商品の利回りの向上、逆ざやブロックの負担の低減、資本効率の全般的な改善などをご支援しています。

2020年度は日本アクチュアリー会など業界団体が開催する講演に講師を派遣すると共に、コロナ禍においてセミナーやトレーニングをオンラインで実施しました。また、RGAの知見や業界トレンドを共有する執筆記事の業界紙連載は2020年に100回を突破しました。日本支店は、社会貢献活動の取り組みも強化し、健康や福祉を促進する分野を中心に、NPOや他の慈善事業へ援助を実施することでコミュニティにも厚く貢献しました。10月には東京都が発行する地方債、グリーンボンドを額面3億円購入し、生活環境の向上に関連した事業の資金調達を支援しました。

日本における代表者メッセージ

早いもので金融サービスに携わって30年ほどとなりますが、多くの皆様に財政的な安定や安心をお届けするという、業界の果たすべき役割の重要性をこれまでに感じております。RGA日本支店は、四半世紀にわたり、再保険のリーディングカンパニーとして任意再保険やリスク管理の専門的なソリューションを通じ、お客様のパートナーとして事業基盤を構築して参りました。2020年の入社以来こうした日本のお客様への確固たるコミットメントを受け継ぎ、次世代ソリューションを創出することによって、保険業界が果たす社会的使命にさらに貢献したいと考えております。2020年に厳しい環境下で保険業界、そしてRGAが見せた強靱さと適応力は今後の保険業界の一段の発展を示唆しました。

保険業界を取り巻く環境は、テクノロジーの進歩や消費者行動の変化により、激動の時代にあります。2020年は、新型コロナウイルス感染症によって、保険会社は募集や顧客対応の方法を一夜にして変更せざるを得なくなりました。RGA日本支店は、お客様の課題の解決をご支援できるよう多様なソリューションを提供いたしました。インシュアテック企業と開発した業務プロセスを合理化するAIベースのデジタルテクノロジーなどがその一例となります。

業界屈指の引受査定の特長性に基づき、保険業界のエコシステムを発展させる新たなプラットフォームや、銀行窓販のデータ主導型ソリューションなど、今後も革新的なソリューションをご提供して参ります。また、商品開発サポートの体制を強化し、保険会社が顧客エンゲージメントを向上させ、新たなリスクを取り込んだ新商品やサービスを迅速に開発できるように備えています。

経済価値ベースのソルベンシーの導入や財務報告基準の変更によって、資本効率やリターンの向上を実現する財務ソリューションへの需要が急増しています。RGAはグローバルな専門性を活用し、信頼できるパートナーとして、お客様各社のニーズにきめ細かくお応えする斬新なソリューションをご提供いたします。2020年は、RGAアジア最大の資産運用型再保険を締結しました。また、グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門は、超高齢化社会の到来による長寿リスクへの取り組みを一層強化しました。

RGA日本支店は、豊富な知見、弛まないイノベーション、高度な専門性に基づき、お客様の事業目標の達成、変化を続ける法規制環境への対応、コロナ終息後のさらなる発展にお役に立てるよう努力を続けて参ります。ビジネスチャンスと成長の実現に向かうパートナーとして、今後も変わらぬご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



大森美和

RGAリインシュアランスカンパニー日本支店
日本における代表者兼最高経営責任者





著作権は当社に帰属し、無断複製・転載を禁じます。RGAは、本資料において提供される情報の正確性を確保するため相応の努力を払うものとし、当該情報の誤りまたは遺漏に関し一切責任は負いません。

本資料に関する詳細情報は、下記へご連絡ください。

RGAリインシュアランスカンパニー日本支店

〒107-6241 東京都港区赤坂9丁目7番1号 ミッドタウンタワー41F
TEL:03-3479-7191(代表) www.rgare.com